CAFE PREMIER RECIPE
カフェプルミエレシピ

カツサンド

※詳しくは、こころの医療センター　五色台　カフェプルミエ　検索

オーロラソース

【材料】

マヨネーズ	大さじ1
ケチャップ	大さじ1
ウスターソース	小さじ1
にんにく（すりおろし）	小さじ1

【作り方】

キャベツの千切りとトンカツの上に、手作りオーロラソースをかけ、パンではさみます。

五色台 Goshikikai Medical co.

こころの医療センター 五色台

〈診療科目〉 精神科、児童・思春期精神科、心療内科、内科、歯科

〈診療時間〉

診察科目	曜日	診察時間
精神科 児童・思春期精神科 心療内科 内科	月～金	午前　9:00～12:00 午後 13:30～17:00 （※初診の受付は16:00まで）
	土	午前　9:00～12:00 午後休診
歯科	月～土	午前　9:00～12:30 午後 13:30～17:30

〒762-0023 香川県坂出市加茂町963番地
TEL:(0877)48-2700　FAX:(0877)48-2886
http://goshikidai.or.jp/

こころの医療センター 五色台院内施設

デイ・ナイト・ケア ファミーユ	TEL(0877)48-2700
デイ・ナイト・ケア プルミエ	TEL(0877)48-3887
カフェプルミエ	TEL(0877)59-4003
デイ・ナイト・ケア オリバ	TEL(0877)48-2700

医療法人社団五色会関連施設

訪問看護ステーション Gステーション 香川県坂出市加茂町619番1	TEL(0877)48-0061
事業所内保育園 オリーブガーデン	TEL(0877)59-4330

サテライトクリニック

五色台クリニック 高松市寿町1丁目4番3号高松中央通りビル8階	TEL(087)822-2311
坂出メンタルクリニック 精神科デイ・ケア　コラゾン 重度認知症デイ・ケア　サンテ 香川県坂出市駒止町1丁目3番5号（ライフスクエア坂出内2F・3F）	TEL(0877)45-7672

社会復帰施設

中讃地域生活支援センター	TEL(0877)56-3200
精神障害者グループホーム 五色台 香川県坂出市加茂町700番地13	TEL(0877)48-2811
就労継続支援施設B型 ドリームワークス	TEL(0877)59-4567

高齢者施設

介護老人保健施設 五色台 グループホームたまもよし 香川県坂出市加茂町194番地1	TEL(0877)48-3300
指定居宅介護支援事業所五色台 （介護老人保健施設五色台内1F）	TEL(0877)48-3310
やすらぎホームさぬきのくに 香川県坂出市加茂町120番地1	TEL(0877)56-3035

こころの医療センター 五色台 広報誌 every smile2021年7月号　発行日:2021年7月1日　発行所:中讃地域生活支援センター　発行人:佐藤 仁
編集者:every smile編集委員会[土井勇人(介護老人保健施設五色台)　竹内望美・安西博章(こころの医療センター 五色台)　石井千恵(中讃地域生活支援センター)]
※every smileを発送いたします。必要な方は、こころの医療センター 五色台までご連絡下さい。

every smile

［医療法人社団五色会　会報誌●エブリィスマイル］

7
July
2021

新型コロナワクチン 65歳以上の一般の方を対象とした接種が開始となりました

65歳以上の一般の方を対象とした、新型コロナワクチンの接種が当院で開始となりました。事前に行ったシミュレーションと異なる場面もありましたが、感染症対策に留意しつつ、スムーズに接種を行うことができました。

今後は接種を週2回行い、約120名の受け入れを予定しています。

表紙の人

こころの医療センター　五色台
退院後生活環境相談員　**永井　伸幸**

こころの医療センター　五色台へ就職して2年半になりました。本年から退院後生活環境相談員として、救急病棟の入院患者様の退院調整を行っております。

様々な職種のスタッフと日々連携を取り合い、協力し合うことで、円滑な退院調整を図っています。今後もチーム医療を推進すると共に、患者様の生活や気持ちに寄り添った退院調整ができるよう、経験や知識を増やしていきます。

2021年7月の外来診療について

7/19(月)は通常通り診療を行います。

7/22(木)、7/23(金)は診療をお休みします。

香川DWAT・支援隊に参加して

老健五色台　介護福祉士
吉澤 宏徳

みなさんはDWAT(ディーワット)をご存じですか?

災害発生時に配慮を要する方が、生活機能の低下や要介護度の重度化といったの二次災害を防ぐため、福祉の専門職による支援を行う目的で組織される災害派遣チームの事です。

昨年香川県でもこのDWATが発足し、先遣隊と支援隊が組織されました。私は熊本大地震でのボランティアの経験から、DWATの活動趣旨に賛同し、早速支援隊に登録しました。

支援隊として初の研修は、令和2年10月25日にアイパル香川にて開催されました。午前中は香川大学医学部付属病院・熊野　耕先生と、華頂短期大学の武田　康晴先生による講義を受けました。特に西日本豪雨で京都DWATが実際に行った活動を時系列で理解することが出来ました。午後には、午前の講義を踏まえて、小グループに分かれてディスカッションを行いました。事例から被災者に何が必要で、どの関係機関と連携が必要か等について、互いに意見を出し合いました。

私たちの香川DWAT支援隊は、コロナ禍の只中で発足し、合同研修等も十分とはいえない現状ですが、メンバー間で協力し、「DWATが来てくれて良かった。」と言って貰えるように、技術や知識を習得して行きたいと思います。

BBQ

グループホーム五色台に入所されている方を対象に、BBQを行いました。感染症対策の為、参加者同士の間隔を十分に確保できるように屋外で開催しました。この日の為にスタッフは、メニューの考案、材料の準備、タイムスケジュール調整など数々の準備をしてきました。ハプニングがありつつも、参加者の方々の笑顔を見ることが出来て、努力が報われたような嬉しい気持ちになりました。

こころのネットワーク

香川ファイブアローズ選手訪問

香川ファイブアローズの筑波拓朗選手と森田雄次選手が、今シーズンの成績と来シーズンに向けた抱負を報告に来てくれました。

同チームはこれまで2度に渡り当院を訪問し、患者様やデイナイトケアの方々と交流をされています。両選手は、「以前の訪問の際、障害のある方々が頑張っている姿に元気を貰ったので、自分たちも元気を与えられるようなプレーをしたい。」と意気込みを語ってくれました。